

令和5年第9回鹿沼市教育委員会議事録

鹿沼市教育委員会

令和5年第9回鹿沼市教育委員会議事録

1 日 時 令和5年9月14日(木)
午後2時53分 開会
午後4時15分 閉会

2 場 所 鹿沼市役所特別会議室

3 出席した委員

教 育 長	中 村 仁
委 員	倉 松 俊 弘
委 員	平 野 美 恵
委 員	伊 矢 野 洋 一

4 出席した事務局職員

教 育 次 長	郷 昭 裕
教 育 総 務 課 長	佐 藤 靖
学 校 教 育 課 長	田 仲 史 枝
生涯学習課長兼自然体験交流センター所長	金 子 恵 美 子
文 化 課 長	高 橋 学
ス ポ ー ツ 振 興 課 長	神 山 悦 雄
学校給食共同調理場長	平 田 昌 代
図 書 館 長	大 貫 陽 子
川上澄生美術館事務長	向 田 和 子
教育指導担当兼指導係長事務取扱	清 野 竜 一
学校教育課指導主事	辻 和 之
書 記	倉 持 浩 久
書 記	設 楽 益 以

5 会議事項

日程第 1 議事録署名委員の指名

日程第 2 教育長の報告

日程第 3 報告事項について

日程第 4 議案第 47号 鹿沼市文化財保護審議会臨時委員の委嘱について

(中村教育長)

令和5年9月14日(木)午後2時53分、令和5年第9回鹿沼市教育委員会の開会を宣した。

(中村教育長)

日程第1 議事録署名委員の指名について、本日の議事録署名委員に平野委員と伊矢野委員を指名した。

(中村教育長)

日程第2 教育長の報告を議題とする旨宣し、教育長から報告を行った。

(中村教育長)

次の事項について報告した。

- 1 令和5年9月校長会について
- 2 鹿沼市立小中学校適正配置等検討委員会(第3回)の報告について
- 3 市内小中学校のいじめについて
- 4 市内小中学校の不登校について

(倉松委員)

市内小中学校のいじめについて質問した。

(学校教育課指導主事)

〔説明要旨〕市内小中学校のいじめについて説明。

(平野委員)

市内小中学校のいじめについて質問した。

(学校教育課指導主事)

〔説明要旨〕市内小中学校のいじめについて説明。

(中村教育長)

この件について質疑の有無を諮ったところ、他に質疑なく異議なしの発言があったので、引き続き日程第3 報告事項1 寄付受入についてを議題とする旨宣し、事務局の説明を求めた。

(学校教育課長)

〔説明要旨〕檜淵嘉行氏および檜淵知氏から、学校図書充実費として現金3万円の寄付受入をした旨を説明。

(中村教育長)

この件について質疑の有無を諮ったところ、質疑なく異議なしの発言があったので、引き続き日程第4 議案第47号 鹿沼市文化財保護審議会臨時

委員の委嘱についてを議題とする旨宣し、事務局の説明を求めた。

(文化課長)

〔説明要旨〕鹿沼市文化財保護審議会臨時委員1名について説明。

(中村教育長)

この件について質疑の有無を諮ったところ、質疑なく異議なしの発言があったので、議案第47号 鹿沼市文化財保護審議会臨時委員の委嘱については承認する旨述べた。

(中村教育長)

本日の予定されていた協議事項は全て終了した旨を述べ、続いて9月7日に開催された「鹿沼市立小中学校適正配置等検討委員会第3回会議」について、事務局の説明を求めた。

(学校教育課長)

〔説明要旨〕鹿沼市立小中学校適正配置検討委員会第3回会議内容について説明。

(平野委員)

小中学校再編に関するアンケート調査依頼文書は、どのような形で保護者へ配布するのか質問した。

(学校教育課長)

小中学校については、9月開催の校長会で配布について依頼する。その後、学校教育課から学校を通し、各世帯へ配布されることとなる。また、民間保育園および幼稚園については連合会で配布依頼を行い、公立保育園については、こども未来部において各園を通して各世帯へ配布されることとなると説明。

(平野委員)

回答するのは若い世帯が中心になると思われるので、学校や連合会を通して回答数が増えるような周知・発信をしていくと、回答側としてはさらに分かりやすいと述べた。

(倉松委員)

適正配置の考え方について、これまで会議の中で出された主な意見の中に、「地域の合意なしに進めることはできない」とあるが、何をもって「地域の合意」とするのか質問した。

(学校教育課長)

反対意見に対しては継続的な説明を行っていくことを考えている。反対多数の地域についてはすぐに再編計画を進めることはできないため、毎年地域で説明会を開催する等、市として継続的な取組を行っていくことを考えていると説明した。

(倉松委員)

自治会や町内会の意見等、何をもって地域の合意とするのかをはっきりしておいた方がよいと述べた。

(伊矢野委員)

自治会単位に合意を求めることは難しいと思われる。市として適正配置を行うことのメリットを市としてPRし、その上でアンケート調査を実施すべきと述べた。

(中村教育長)

今回実施するアンケート調査結果は学校ごとに分析を行い、現在通っている小中学生の保護者の意識を把握するということが目的である。地域や住民への説明はその後に行う予定であるが、アンケート調査結果の公表はどのように行うのか質問した。

(学校教育課長)

アンケートの分析結果は、検討委員会や教育委員会でも公表する。また、学校ごと、地域ごとに集計結果を出すことができるので、それを基に検討委員会委員に考えていただくことを考えていると説明。

(中村教育長)

今後の進め方について、委員の方々から意見をいただいたが、事務局としてはどのように進めていくことを考えているか質問した。

(学校教育課長)

検討委員会においても、事前に教育委員会としての考えを示した上でアンケート調査をすべきという意見も出たが、前回の検討委員会においてアンケートの実施について了解を得ているため、アンケート調査は進めたいと考えていると説明した。

(中村教育長)

アンケート調査、および分析を行った後に骨子案を作り、骨子案を基に住民

説明会を開催し、住民説明会の中で適正配置を推進することの必要性、メリット等の説明をすることになるのか質問した。

(学校教育課長)

そのとおりである。また、適正配置を推進することについて、教育委員会としての考えやメリットをホームページに掲載する等、アンケート調査を実施する前に事務局としてできることを検討していく。また、アンケート調査は1回だけではなく、必要があれば何回か実施したり、場合によっては地域ごとに実施することも考えられ、その時の状況に応じてどのように実施するか、考えていきたいと説明。

(中村教育長)

その他として委員に発言等を伺った。

(倉松委員)

先日、令和5年度市町村教育委員会研究協議会に委員4名が出席したが、その内容については、次回の教育委員会の際に話をさせていただくと述べた。

(中村教育長)

他に発言の有無を伺ったところ、意見なしの発言があったため、本日の日程は全て終了した旨述べ、令和5年第9回鹿沼市教育委員会の閉会を宣した。